

## 公立病院・公的医療機関等の 具体的対応方針の再検証について

- ▶ 国においては、地域医療構想調整会議における地域の現状や将来像を踏まえた議論を活性化させるため、診療実績データ分析結果を元に、公立・公的医療機関等の役割が民間医療機関では担えないものに重点化されているか、都道府県に対して、具体的対応方針の再検証を求めることとした。
- ▶ 再検証要請対象医療機関については、「診療実績が特に少ない」（診療実績がない場合も含む）が9領域全てとなっている公立・公的医療機関が対象となっている又は「類似かつ近接している医療機関がある」が6領域全てとなっている公立・公的医療機関が対象となっている。

9領域 …… がん，心血管疾患，脳卒中，救急，小児，  
周産期，災害，へき地，研修・派遣

6領域 …… がん，心臓，脳卒中，救急，小児，周産期

【 再検証要請対象医療機関 】

地 域	数 (か所)	医 療 機 関 名
全国	4 2 4	—
鹿児島県	8	—
鹿児島保健医療圏	4	鹿児島市医師会病院, 済生会鹿児島病院, 鹿児島厚生連病院, 鹿児島赤十字病院
南薩保健医療圏	2	枕崎市立病院, 南さつま市立坊津病院
肝属保健医療圏	1	肝付町立病院
熊毛保健医療圏	1	公立種子島病院

【 今後のスケジュールについて 】

- ▶ 国ワーキンググループ資料（R1.9.26）によると下記のとおりであるが、現時点では国から都道府県に対し「議論の進め方等」に関する通知は发出されていない。
- ▶ 地域医療構想に関するブロック別意見交換会（九州会場：R1.10.17開催）での国説明においても「今後については全てのブロック別意見交換会での意見を聴取した後検討予定であるが、再検証スケジュールについては見直す予定はない」との説明。

再検証対象医療機関は、診療実績の分析結果を踏まえて、**原則、具体的対応方針を変更することを前提に、具体的対応方針の再検証を要請することとし、その再検証の結果については、地域医療構想調整会議において協議の上で合意を得る**ことを求める。



- ア 再編統合（ダウンサイジングや、機能の分化・連携・集約化、機能転換・連携等を含む）を伴わない場合は**2020年3月まで**に結論を得る
- イ 再編統合について特に議論が必要な場合は**2020年9月まで**に結論を得る